



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 NITTOH

コード番号 1738 URL <http://www.nittoh-info.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 英樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 伊藤 寿朗

TEL 052-915-3210

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,868	11.8	100	79.1	104	67.4	67	99.8
27年3月期第1四半期	1,670	3.3	55	△41.5	62	36.2	33	37.3

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 71百万円 (114.0%) 27年3月期第1四半期 33百万円 (△30.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	16.57	—
27年3月期第1四半期	8.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,218	2,546	60.4
27年3月期	4,102	2,515	61.3

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 2,546百万円 27年3月期 2,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	11.00	11.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,630	9.7	199	101.2	213	88.7	122	69.9	30.09
通期	7,456	8.8	347	44.1	367	38.0	218	13.7	53.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	4,060,360 株	27年3月期	4,060,360 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	5,678 株	27年3月期	5,678 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	4,054,682 株	27年3月期1Q	4,055,004 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種経済政策、原油価格の下落、株式市場の好況などを背景とした企業業績や雇用・所得環境の改善傾向が続き、緩やかな回復が見込まれる状況で推移いたしました。

当社グループの中心となっている住宅建築業界におきましては、住宅取得に対する諸政策は拡大、継続されているものの、本格的な回復には至らず、厳しい状況となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループの建設工事業では、既設住宅向けのガス設備機器の取り替えや中規模建設物のリフォームや改修防水の件数が増加、また、大規模新築防水工事を受注したことにより、業績は伸長いたしました。

住宅等サービス事業では、床下環境改善の防湿商品の販売は低調であります。新築戸建住宅向けのシロアリ予防工事及び既設住宅向けのシロアリ再予防工事の件数増加により、業績は伸長いたしました。

ビルメンテナンス事業では、継続して新規受託物件の獲得に向けて、社員教育を徹底し、高品質のサービスを提供して他社との差別化を図るなどの諸施策を継続して実施しておりますが、作業回数の削減や順延により、業績確保は厳しい状況となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,868百万円(前年同四半期比11.8%増)、営業利益は100百万円(前年同四半期比79.1%増)、経常利益は104百万円(前年同四半期比67.4%増)、親会社株式に帰属する四半期純利益は67百万円(前年同四半期比99.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて115百万円増加し、4,218百万円となりました。主な増減は、売上債権の増加139百万円、たな卸資産の増加28百万円があったものの、現金及び預金の減少63百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて84百万円増加し、1,671百万円となりました。主な増減は、仕入債務の増加69百万円があったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて30百万円増加し、2,546百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加26百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当四半期におきましては、ほぼ計画どおりに業績が推移しておりますので、平成27年5月8日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,043,700	979,735
受取手形及び売掛金	871,970	1,011,730
たな卸資産	362,220	390,529
その他	127,567	137,881
貸倒引当金	△5,504	△5,714
流動資産合計	2,399,954	2,514,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	468,327	462,845
土地	937,767	937,767
その他(純額)	7,135	7,444
有形固定資産合計	1,413,231	1,408,057
無形固定資産		
その他	9,406	9,221
無形固定資産合計	9,406	9,221
投資その他の資産		
その他	282,621	287,028
貸倒引当金	△2,253	△390
投資その他の資産合計	280,368	286,638
固定資産合計	1,703,006	1,703,917
資産合計	4,102,960	4,218,080

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	583,476	653,320
短期借入金	115,000	115,000
1年内返済予定の長期借入金	50,400	50,400
未払法人税等	—	5,282
賞与引当金	80,002	42,877
完成工事補償引当金	12,900	21,500
その他	252,633	300,638
流動負債合計	1,094,412	1,189,017
固定負債		
長期借入金	36,600	24,000
退職給付に係る負債	258,886	263,114
長期未払金	23,840	23,840
その他	173,764	171,981
固定負債合計	493,090	482,935
負債合計	1,587,503	1,671,953
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,072	186,072
資本剰余金	145,813	145,813
利益剰余金	2,154,663	2,181,297
自己株式	△1,241	△1,241
株主資本合計	2,485,307	2,511,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,707	34,424
その他の包括利益累計額合計	29,707	34,424
非支配株主持分	443	△238
純資産合計	2,515,457	2,546,126
負債純資産合計	4,102,960	4,218,080

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,670,811	1,868,216
売上原価	1,188,077	1,349,042
売上総利益	482,734	519,173
販売費及び一般管理費	426,855	419,073
営業利益	55,878	100,100
営業外収益		
受取利息	15	7
受取配当金	621	657
受取手数料	664	561
受取保険金	1,229	191
受取賃貸料	3,638	3,282
その他	2,072	1,657
営業外収益合計	8,241	6,357
営業外費用		
支払利息	409	257
賃貸費用	963	1,064
その他	140	325
営業外費用合計	1,514	1,646
経常利益	62,605	104,811
税金等調整前四半期純利益	62,605	104,811
法人税、住民税及び事業税	35,680	52,808
法人税等調整額	△6,264	△14,495
法人税等合計	29,415	38,312
四半期純利益	33,190	66,499
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△441	△681
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,631	67,180



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	33,190	66,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88	4,717
その他の包括利益合計	88	4,717
四半期包括利益	33,278	71,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,720	71,897
非支配株主に係る四半期包括利益	△441	△681

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	951,078	337,058	382,674	1,670,811	—	1,670,811
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	995	120	1,115	△1,115	—
計	951,078	338,054	382,794	1,671,927	△1,115	1,670,811
セグメント利益	19,928	68,922	23,771	112,623	△56,745	55,878

(注) 1. セグメント利益の調整額△56,745千円には、セグメント間取引消去6,335千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△63,080千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設工事業	住宅等サービス事業	ビルメンテナンス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,154,184	350,574	363,457	1,868,216	—	1,868,216
セグメント間の内部売上高 又は振替高	755	701	215	1,671	△1,671	—
計	1,154,939	351,276	363,672	1,869,887	△1,671	1,867,216
セグメント利益	57,586	75,974	26,111	159,672	△59,572	100,100

(注) 1. セグメント利益の調整額△59,572千円には、セグメント間取引消去6,396千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△65,968千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部等管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。